

## 2013 年度第 3 回研修委員会議事録

- 日 時 : 2013 年 6 月 19 日 (水) 14 : 30 ~ 17 : 00  
場 所 : 慶應義塾大学 三田メディアセンター 5 階大会議室  
出席者 : 山田雅子 (慶應義塾大学)・藤原明子 (早稲田大学)・南川真貴子 (中央大学)・佐々木俊介 (桜美林大学)・杉谷美和 (明治大学)・伊原千秋 (中央大学)・金万智昭 (専修大学)・恒次知美 (専修大学)  
議 長 : 山田雅子 (委員長)  
記 録 : 恒次知美 (専修大学)  
配布資料 : ① 2013 年度第 3 回研修委員会 議事次第 (委員長作成)  
② 2013 年度研修会テーマ案 (伊原委員作成)  
③ 研修会講師関連資料  
1) 渡邊崇様、吉田勇様プロフィール  
2) 講演者候補について (渡邊様のメール抜粋)  
3) 講演内容素案  
4) 図書館を演出する / 丸本郁子 他 抜粋資料  
5) 基調講演 講演者参考資料  
④ 慶應義塾大学参考資料  
1) 図書館パンフレット  
2) 三田メディアセンターだより  
3) 第 302 回企画展示目録

### 議 事

#### 1. 2013 年度研修会 検討

##### 1.1. IAAL (図書館支援機構) 高橋喜代様との打合せ報告

第 2 回研修委員会の後、山田委員長と IAAL 高橋様との個別に打合せを行った。実習形式の研修を IAAL が請け負うのであれば委託となるが、今回のような講演者紹介のレベルであれば委託という形を取る必要はないのでは、という意見をいただいた。研修の実施に伴い、今後人が足りないような状況が発生すれば、別途手伝ってもらうことを検討する。そのため、IAAL が参加するのは今回でいったん終了し、今後必要であればあらたに相談をするという形に変更された。

##### 1.2. (株) トランスヒューマン渡邊崇様との打合せ報告

2013 年 6 月 13 日に (株) トランスヒューマン渡邊氏と山田委員長、杉谷委員で打合せを行った。

最初に渡邊氏の経歴や図書館との関わりについて説明を聞いた。

企画は渡邊氏、美術担当に吉田氏 (同じく (株) トランスヒューマン) という二人体制で研修を考えていきたい、とのことだった。謝礼に関しては、現在の研修委員の予算内で請けられるとご快諾いただいた。

また、第 3 回研修委員会までに研修会の素案の作成をお願いした。山田委員長、杉谷委員の印象としては、図書館界以外の目線で研修を企画し、最後の講評まで行っていただけることは従来の研修会とは異なる新鮮さが期待できる、という話がされた。

以上の報告をもとに委員会で協議した結果、渡邊氏に 2 日目の研修をお願いする。

### 1.3. グループワーク実習検討

渡邊氏から送付された素案を元に、グループワーク実習の内容の検討がなされた。

各委員から送られた内容は以下の通り。

- ・ グループワークが図書館を対象にしている都合上、かなりうるさくなってしまうが問題ないか？ また、通常の授業期間のため、学生が多いのではないか。  
→事前に報告しておけば問題ない。
- ・ 内容がかなり充実しているため、一日で終わらないのではないか？  
→むしろ時間が足りないくらいの方がよいと考えている。
- ・ 内容的に若い人向きなのではないか？  
→講演と合わせて、年齢が高い人でも興味を持ってもらえるような内容にすればよいのではないか・
- ・ POP が今回のテーマになっているので、ポスター展示に合わせて時間の POP を持ってくるなども検討したい
- ・ POP を自学の図書館に設置した場合のイメージが湧きづらい。ポスターなどはどうか？  
→今回 PC の利用ができないこともあり、その場で作成できる POP メインとしている。
- ・ POP は図書館内だけを対象としているが、実際には図書館外から図書館に来てほしいというのも各図書館の要望の一つではあるので、図書館外についてもなにか行いたい  
→例えば館内は POP、館外はポスターなど違うものを使った研修案も検討したい

具体的にどんな研修にするのか、どうすれば興味を持ってもらえるか等は、今後の検討となる。次回研修委員会までに渡邊氏と山田委員長、佐々木委員で桜美林大学の図書館を見学するなどして、具体的にどこまでできるのか等を検討する予定である。

### 1.4. 講演者検討

基調講演について佐々木委員より資料の提示がなされた。また、渡邊氏からの推薦もあり、委員会で検討した以下の三人に講演を依頼する方向となった。

基調講演： 諸星裕氏（桜美林大学大学院教授）

講演： 仁上 幸治（帝京大学総合教育センター准教授）

尼川洋子（人と情報を結ぶ WE プロデュース）

研修会全体を通し、ひとつの流れに沿った内容としたいため、講師については一度渡邊氏と相談してから決定する方針がまとめられた。

また、具体的な講演内容についても後日検討課題とすることが決定した。

## 2. その他

### 2.1. 委員会出欠確認手順の変更

委員会の出欠を当日まで事務局で受け付けていたが、当日の出欠変更については会場校への連絡に変更したい旨が提案され、承認された。

### 2.2. 配布資料について

配布資料を事務局で保存をするため、今後予部を一部用意してほしい旨が提案され、承認された。

### 2.3. 宿題事項

次回までの宿題事項として以下のものが挙げられた。

- ・ 研修会全体のテーマについて
- ・ 上記に伴い、各講演者に依頼する講演内容について

#### **2.4. 次回研修委員会の日程について**

次回は明治大学 駿河大キャンパスにて開催予定となる。

候補日は7月18日、19日、22～25日で渡邊氏の予定も踏まえ後日決定する。

以 上